

第一次審査（書類審査）評価基準

No.	審査項目	評価の主なポイント	配点	様式
1	業務実績	<ul style="list-style-type: none"> 業務遂行に有効な経験、実績を有しているか。 	5	第1号 ～第8号
2	業務実施体制	<ul style="list-style-type: none"> 業務遂行を的確かつ迅速に行えるだけの経験、知識、実績を持つ責任者が配置されているか。 業務の実施体制について、技術者の配置、役割分担、バックアップ体制は妥当か。 専門知識やノウハウが豊富な人材とのネットワークを有しているか。 	8	
3	技術提案（本業務の実施方針）	<ul style="list-style-type: none"> 業務目的を理解した内容となっているか。 情報環境を構成する分野が網羅されており、かつ効果的に連携する提案がなされているか。 各分野の提案を実現し、かつ各分野を連携する上で十分な体制となっているか。 	10	第11号
4	技術提案（特定テーマ①）	<ul style="list-style-type: none"> 情報環境が備えるべき機能が網羅的に提案されているか。 機能間の連動性やデータの共有による合理的で、広い意味でのユーザにとって使いやすいシステムか。 外部システム等との連携や実装後の拡張も可能なオープンな環境か。 実空間と融合した情報環境の機能やユーザ体験（UX）が提案されているか。 業務の円滑化・合理化に寄与する仕組みであるか。 	15	第12号
5	技術提案（特定テーマ②）	<ul style="list-style-type: none"> 利用者及び運営者の体験について、本市の地域資源を活用した、ハイブリッド（デジタル×アナログ）なコンテンツと仕組みが具体的かつ実現性の高い内容として提案されているか。 その体験が、発見（再発見）、収集・可視化、提供・発信、検索・探索、創作・編集、保存・継承の流れの中で、市民にわかりやすい魅力的な形で示されているか。 提案された情報コンテンツと仕組みが実現されることで、市民や小千谷に関係する人びとの日常にどのような影響があるのかについて、具体的に提案されているか。 	20	第13号
6	技術提案（特定テーマ③）	<ul style="list-style-type: none"> 市民との連携（協働）と並行し、市職員との協議・意思決定プロセスが合理的な形で提案されているか。 施設開館後、最長令和6年12月までの期間において、適切に利用実態を把握し、情報環境を更新していくうえで効果 	8	第14号

		<p>的な方策と工程が提案されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本業務終了後において、市民や施設職員と協働し、情報環境の継続的な更新をしていくうえで現実的で合理的な支援のあり方が提案されているか。 		
7	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・上記の評価項目以外に、本業務の遂行に有効な提案が具体的に示されているか。 	5	第 11 号 ～第 14 号
8	見積書	<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容に対して妥当な見積になっているか。 	4	任意様式
計			75	